

平成30年8月27日

## 採血検査を受けられた方へ

### 「血液浄化療法と血管内皮傷害に関する考察」への協力をお願い

当院では、採血を受けられた方の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：** 平成29年9月～平成33年9月に当院において、採血を受けられて  
異常を認めなかった人

**研究期間：** 倫理審査委員会承認日～平成33年9月30日

#### 研究目的・方法：

現在、岐阜大学医学部附属病院にて血液浄化療法を受けられます。手術後や外傷、熱傷、脳血管疾患、心疾患など身体に侵襲が加わった場合、急性腎傷害に罹患することがあります。また、慢性腎不全の状態では血液浄化療法は必須です。血液浄化療法では、人工的にポンプにより血液を体外へ出しカラムを通して浄化された血液を再び体内へ戻すため血液浄化療法中は血流により血管内皮が傷害されることが考えられています。その詳細は明らかになっていません。

正常血管の表面には血管の内側にグリコカリックスという糖タンパク質があり、血管表面の保護をはじめとしてさまざまな働きをしています。グリコカリックスの障害の程度は血中のシンデカン-1という物質の濃度を測ることで知ることができるため、本研究では血液浄化療法を受けた方の血清中のシンデカン-1を測定させていただき、血管の内皮障害の程度を推測しています。しかしながら、健常人でのシンデカン-1の濃度がいまだ不明であるため、当院で採血を受けられ異常を認めなかった方の血液中のシンデカン-1を調べさせていただきたいと考えております。

#### 研究に用いる試料・情報の種類：

本研究に参加される方は、検査に用いた血液の残りをいただき、その血液を用いて、血管内皮傷害マーカーであるシンデカン-1を測定、評価します。この研究のためだけに血液を多く採取することはありません。

#### 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

#### 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果

の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名：岡田 英志、鈴木 浩大、岡本 遥

**研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名：岡田 英志